

市民活動のための助成金情報 11月号外



毎月20日発行の、「市民活動のための助成金情報」に掲載できなかった情報です。助成金情報の詳細（資料請求・申請方法等）については、問合せ先にご確認いただくか、いちのせき市民活動センターにご相談ください。また、このほかにも当センターの情報コーナーに助成金情報を掲示しています。どうぞご利用ください。

WEB
申請

学生を対象に様々な分野の次世代 リーダー育成を行う団体を応援

for

非営利
法人

任意
団体

大学公認団体
大学内ボランティア
センター

NEW

「2023年度 学生を対象とする次世代リーダーの育成活動に対する助成事業」 (公益社団法人電通育英会)

社会を牽引する人材を育成することを目的に、学生(高校生・大学生・大学院生)が主体となる次世代リーダーの育成・リーダーシップ育成に資する活動(社会問題や環境問題、教育、科学技術、国際交流、地域活性化、災害支援、文化・芸術など幅広い分野で、さまざまな領域で次世代のリーダーシップを発揮できる人材を育成する取り組み)を行う団体に対し助成します。

対象：東北地方の県に団体の事務所(拠点)がある大学公認団体または大学内ボランティアセンター、NPOなどの非営利団体(法人格の有無は不問。法人の場合は1年以上の活動実績を有することが条件)
※大学公認団体、学内組織ではない学生グループの場合は、顧問・指導教員がいることを条件とする。

金額：1件(1団体)あたり上限100万円

締切：2022年11月30日(水)17:30

問合せ：<https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/transmission/subsidy-contact-us/>(担当：山本)

詳細はこちらから→



事務所人件費助成額の30%を
上限、諸謝金、会議費、消耗備
品購入費、交通費、通信費、郵送
料、宅配便代、印刷製本費

WEB
申請

環境保全活動を行う団体を応援

for

非営利法人

任意団体

NEW

「2023年度 地球環境基金助成金(はじめる助成・つづける助成・ひろげる助成)」

(独立行政法人環境再生保全機構)

環境NPO等の活動充実、組織機能の強化、地域との連携・協働推進を目的に、対象活動に合わせた次の助成メニューで環境保全に資する活動を行う団体を支援します。①はじめる助成(地域に根ざした活動)、②つづける助成(持続的な環境保全活動を目指す活動、様々な主体と連携し、その後の発展を目指す活動)、③ひろげる助成(団体にとって、新しい課題、分野、手法に取り組みようとする活動)

対象：特定非営利活動法人、一般・公益の社団法人・財団法人、任意団体(条件有り)

金額：1団体あたり50万～800万円(1年間の金額)

※メニューによって助成金額、助成期間が異なる

締切：2022年11月10日(木)12時～2022年12月1日(木)13時

電話：044-520-9505(地域環境基金部)

詳細はこちらから→



賞金、謝金、旅費、物
品、資材購入費、借
損料、役務費、事務管
理費

WEB
申請

環境保全活動において 新たな仕組みづくり等を行う団体を応援

for

非営利法人

任意団体

NEW

「2023年度 地球環境基金助成金(フロントランナー助成・プラットフォーム助成・特別助成)」

(独立行政法人環境再生保全機構)

環境NPO等の活動充実、組織機能の強化、地域との連携・協働推進を目的に、対象活動に合わせた次の助成メニューで環境保全に資する活動を行う団体を支援します。①フロントランナー助成(新たな価値や制度を創造しようとする環境保全活動)、②プラットフォーム助成(様々な団体が連携・協働することで、環境課題解決のため連携基盤を確立し、取り組む環境保全活動)、③特別助成(地球循環共生圏構築の中心となり、自治体や企業、様々な関係者と連携・協働して、環境・社会・経済の統合的課題解決を目指す活動について、その準備・基盤づくりを行う活動)

対象：特定非営利活動法人、一般・公益の社団法人・財団法人、任意団体(条件有り)

金額：1団体あたり50万～1,200万円(1年間の金額)

※メニューによって助成金額、助成期間が異なる

締切：2022年11月10日(木)12時～2022年12月1日(木)13時

電話：044-520-9505(地域環境基金部)

詳細はこちらから→



賞金、謝金、旅費、物
品、資材購入費、借
損料、役務費、事務管
理費

WEB
申請

水辺の環境保全活動に取り組む団体を応援

for

非営利法人

任意団体

NEW

「2023年度 地球環境基金助成金(LOVE BLUE助成)」

(独立行政法人環境再生保全機構・一般社団法人日本釣用品工業会)

「LOVE BLUE～地球の未来～」をスローガンとして「環境・美化マーク」が表示されている商品の売り上げの一部を原資に、水辺の環境の構築に向けての次の活動分野で環境保全活動を行う団体を支援します。①自然保護・保全・復元、②森林保全・緑化、③循環型社会形成、④大気・水・土壌環境保全、⑤総合環境教育、⑥総合環境保全活動、⑦復興支援等、⑧その他の環境保全活動

対象：特定非営利活動法人、一般・公益の社団法人・財団法人、任意団体(条件有り)

金額：継続分を含む寄付総額の範囲内(1年間あたり)

締切：2022年11月10日(木)12時～2022年12月1日(木)13時

電話：044-520-9505(地域環境基金部)

詳細はこちらから→



賞金、謝金、旅費、物
品、資材購入費、借
損料、役務費、事務管
理費